

このゲームの内容の活かし方

このゲームの演出の工夫は、日々のゲームにも活用できます。

集団の発声や全員の応援を引き出す方法は、他のグループ対抗的なゲームにも利用できます。

利用者にとっても、自分の役割を果たしていきながら楽しむことで参加意欲が高まり、仲間意識が育まれます。

ゲーム終了後、またはその後のお茶の時間などに！

*ゲームの感想などを聞いてみましょう

援助者は、ゲーム中の利用者の声や、印象的だった場面などを話のきっかけにしてみるといいでしょう。

*子どもたちの思い出話をしてみましょう

紙ヒコーキはどんな折り方があるのか、どんな場所で遊んだのかなどを聞いてみましょう。様々な回想を引き出せるはずです。

交流のメニューにも使えます！

利用者がリーダー役になるという場面も生まれます。子どもたちと交流するときなどには、利用者のリードで“紙ヒコーキ”をつくり、ルールを同様にして楽しむことも出来ます。「へそ型ヒコーキ」「イカ型ヒコーキ」「ロケットヒコーキ」などいろいろな折り方がありますので、作り方は経験のあるおじいちゃんたちに教えてもらいましょう。

その他の応用

屋外で楽しみ方のひと工夫。

木と木の間を通過させたり、鉄棒の上を通過させたり……。いろいろなものを的にして楽しみましょう。

また、一定の距離を設定し、1人が飛ばして、次の人はそこから飛ばす。何人でゴールできるかなどの、リレー形式で行なっても楽しむこともできます。